

10月
29日
月曜日

国際シンポジウム附属特別企画

① 若手研究者ワークショップ



Thomas Faist 教授
(ビーレフェルト大学)

移民・難民研究に取り組む若手研究者の発表に、北米と欧州それぞれのトランスナショナルな移民研究の第一人者である スミス教授とファイト教授がコメントし、討論を行います。



Robert Smith 教授
(ニューヨーク市立大学)

ADVANCED SEMINAR FOR YOUNG RESEARCHERS

一橋大学・佐野書院

(JR中央線国立駅より徒歩約12分)

14:00 - 18:00

使用言語：英語 (質疑応答のみ通訳あり)

報告者・報告テーマ

山崎哲 (一橋大学大学院 修士課程)

中国帰国者とその3世の現在

伊吹唯 (上智大学大学院 博士後期課程)

移民当事者の経験からみる日本の地域社会への統合をめぐるポリティクス

上野貴彦 (一橋大学大学院 博士後期課程)

「反うわさ戦略」にみるスペインの間文化主義的な移民統合と地域社会

鄭康烈 (一橋大学大学院 博士後期課程)

分化する在日コリアンの社会経済的格差

スティーブン・マッキンタイヤ (一橋大学大学院 博士後期課程)

ロヒンギャ難民の経験からみた日本の難民レジーム



参加費無料
事前登録↓

